

東京都小学校特別活動研究会

団体の概要

- 昭和37年に設立(初代会長:高杉 新作)
- 昭和39年度に研究収録第1号、会報「都特活」第1号が発刊
- 創設以来半世紀以上にわたって特別活動への熱き情熱に支えられ、質の高い特別活動の授業の創造と普及に取り組んできた研究団体

研究主題

「よりよい人間関係や生活をつくり、
自己のよさを生かす特別活動」



主題設定の背景及び理由

新学習指導要領の実施に伴い、昨年度から新たな研究主題で2年目の研究となる。

改めて、特別活動において育成を目指す資質・能力における重要な要素として、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の3つの視点について研究を深める必要性を感じている。

また、ICTの普及、SNSが一般化する現代において、文字で互いの意思を交換する文化が確立しつつある中、人と人のあたたかな言葉のやり取りや、フェース to フェースで意思確認する経験の積み重ねは大変重要なことであるとする。さらに、2年前から続くコロナ禍における、人と人を分断する状況下だからこそ、会話を伴わない違う方法を見付け出すだけではなく、細心の注意を払った上で、人と人とのコミュニケーションを大切にすることも大事なことである。こういった時代背景を鑑みたくえで、特別活動の果たす役割を十分に認識し、今年度の研究を進めていく所存である。

研究の内容

2030年の社会を見据え、そこで生きて働く力を育成するために示された新学習指導要領の実現を目指し、特別活動で育成する資質・能力を子供たちに身に付けられるよう、東京都の特別活動を推進するという気概と責任をもって研究に取り組む。

- 全体主題の下に各研究部の研究構想・具体的な手だてを模索し、研究の方向性を探る。
- 各研究部が年間2本(4研究部 計8本)の研究授業を設定し、検証・成果追及を行う。
- 研究の成果と課題について研究紀要にまとめ、2月の研究発表会にて報告を行う。

研究発表会を開催します。
都小特活で検索 HPで参加申込
※リモート開催に変更する場合有 HPで要確認
日時: 令和4年2月25日(金) 13:30~
会場: 大田区立入新井第五小学校 体育館
本研究会の研究について報告と発表を行い、
文部科学省初等中等局教育課程課教科調査官
安部恭子先生による記念講演を予定

会長 岡野 範嗣
大田区立入新井第五小学校 校長
〒143-0016 大田区大森北 6-4-8
TEL 03-3762-6438
事務局 笹間 伸也
大田区立羽田小学校 校長
〒144-0043 大田区羽田 3-3-14
TEL 03-3741-5682